

2023年度
こっこしポ



未来の仲間をみんなで育てよう



臨地実習指導者研修③



2024年1月25日、2月2日開催

研修目的 臨地実習指導者の役割を理解し、効果的な実習指導ができる

- 研修目標
- 1 臨地実習指導の実践状況の振り返りを通して、課題を討議することができる
 - 2 課題について解決策を述べるができる



臨地実習指導の 実践を振り返ろう

これまで臨地実習で実践してきたことについて振り返りました。
第1回・第2回研修のレポートやグループワークで「どのように行動するか」を
考えたことがどうだったか、指導者として嬉しかったことなどを共有しました

自分が答えを教えるのではなく、学生や患者さんの行動と一緒に振り返り、
学生が考えて答えを導き出せるよう声のかけ方を工夫した

部署スタッフの協力を得るため、
実習前に目的や内容、
配慮して欲しいことをまとめて掲示した



できたところ、難しかったところなど、
学生に自分の言葉で振り返ってもらい、
自身で気づけるように関わった

教員と共に学生のゴールを
明確にできた



指導者からの指導だけでなく、
受け持ち看護師や主治医などに
アドバイスや説明をしてもらうよう介入した

実習が今後の学生さんの看護観に
影響を与えることを
念頭に置き、指導に取り組んだ

実際の看護の場で、楽しさや難しさを知って
「看護師になりたい」という思いを
再確認できる実習になるように関わった

看護師として、命と人と関わることの
怖さや責任、大事なことを
学んでくれたような気がして嬉しかった

「ここで働きたい」と言ってもらえて嬉しかった

看護の楽しさを知ってもらえて嬉しかった

●実践状況の振り返りでは、この報告書には書き尽くせない程の「できたこと」と「嬉しかったこと」が溢れていました。
限られた時間の中で、実習でしか学べないことをいかに学べるか、指導者の皆さんが悩みながら真摯に指導に
取り組んだことがとても伝わりました!!

●振り返りの後は、「なぜうまくいったのか」「なぜうまくいかなかったのか」を考え、「効果的な実習指導のため今後
どのように行動するか」具体的な方策について考えました。課題についての取り組みやできたことをよりよくするための
取り組みについて考えました。振り返りを活かしながらグループ全員で意見を出し合い、具体的な行動を考えることが
できていました!!

今後も皆様の
益々の活躍を
期待しています!!!



今年度は24名の方が修了しました
引き続き“未来の仲間をみんなで育てよう”の思いで、
今後も学生に関わってもらえると嬉しいです!!!